

# UZU ポスト No.10～教科の関連②～

Unlimited Zest for Update

2016.10.12 山崎 美樹



つどい祭を前に、各クラスから  
素敵な歌声が響いてきます。合唱はいいですね。

山崎は現在、いくつかの教科にお願いして、1年生の授業を参観させていただいています。主に見せていただいているのは、「総合的な学習年間計画（各教科等との関連）」（UZU ポスト No.8／職員室探究コーナー参照）の中で、9月～10月に総合と関連する予定の教科です。2・3年生の授業を担当されている先生方は、総合との関連をチェックしていただいているでしょうか。もしまだでしたら、教科部会などでぜひ、確認をお願いします。

## 1. 教科から総合への関連

右の写真は1年技術の「表計算ソフトでカレンダーを作ろう」という授業です。



教科書をみて関連がありそうだ、と思っても、実際に授業をしてみると、総合と具体的に関連付けることが難しいものです。上の授業でも、まだExcelの基本的な内容なので、総合で活用できるレベルではないかもしれません。しかし、その可能性を先生が意識しておくことで、関連の見通しを子どもたちに示すことができると思います。

新しい単元が始まる前には関連表を見て、教科の学びを総合の学びへつないでいきましょう。

## 2. 総合から教科への関連

一方、総合で学んだことを各教科の学習に結びつけていくことにも取り組んでいます。

1年生は、四万十市の良さや課題について、情報収集・整理分析を行い、グループで1回目の発表を終えています。その学びを次の課題に、そして各教科の授業へつなげていくために、学び方（調べ方やまとめ方、発表の仕方等）について振り返りを行い、「スキルブック」に蓄積しました。

○調べ方について（一部）※裏面「付箋①」

- ・本は詳しく書かれているが、情報を探すのが難しい。次は目次をみて探す。
- ・アンケートは手軽にたくさんの情報が集まるが、質問の意味が伝わらなかったり、急いでいる人に断られたりすることがある。

○発表の仕方について（一部）※裏面「付箋②」

- ・レポートは詳しく説明できるし原稿があって発表しやすいが、聞く人にはつまらない。
- ・模造紙は、図やイラストを入れたり、クイズ形式の発表にしたりすると、楽しく分かりやすい。
- ・プレゼンソフトは、写真等が入って伝わりやすいが、発表の分担を工夫した方がいい。

これらの振り返りをふまえ、今後の総合や各教科の学習で、特に自分が力を入れたいことを整理し、付箋に書きました。※裏面「付箋③」

- ・国語で、相手に伝わるように丁寧に話せる力を身に付けたい
- ・数学で表やグラフの読取りを得意にしたい。分かったことを図やグラフで表したい。
- ・理科、国語、社会でレポートや調査報告書の書き方を勉強する。
- ・技術でパソコンが速く打てるようになる。プレゼンソフトの使い方を知りたい
- ・音楽を通してクラスの力を合わせる。みんなで協力する。絆を深める。
- ・全教科で大きな声で発表。自分の考えを出す。

教科の学びを総合に生かし、総合で十分でなかったことを再び各教科の授業で解決する。この双方向の関連が実現すれば、子どもたちの学びはより深いものになるはず。そのための試みをもっと進めていくには…。ご意見を、是非お願いします！

